

事前にいただいたご意見と対応案

令和3年度第2回千葉県食品ロス削減ネットワーク会議資料

千葉県環境生活部循環型社会推進課

1 食品ロスに関する事業者アンケートについて

No	調査票の 関連項目	意見の概要	対応案
1	全般・その他	調査対象は事業所とのことだが、本社機能がない工場や倉庫、店舗でこの内容の回答ができるのかどうか心配。	チェーン店など複数事業所の情報を本社で一括管理していると思われる事業所については、様式を別に作成し、本社あてに送付することを検討します。
2	全般・その他	食品ロスの発生状況としては弊社売上に対する比率は0.005%程度で、発生要因としては、庫内破損・汚損・鮮度不良（賞味期限切れ等）が挙げられます。食品ロスの削減に向けて実施している取り組みは、適正在庫管理（業務品質の向上）不良・不動商品が発生した場合はSDGsに基づき商品を廃棄せず、専門業者への転売を行っております。現在県・行政に対し何か協力できるのであれば実行させていただきます。	ご意見ありがとうございます。
3	全般・その他	回答方法について、ペーパーベースのみならず、「ちば電子申請サービス」やGoogleフォーム等での回答も可能としたほうが、回答率が向上するのではないか。	郵送以外の回収方法についても検討します。
4	基本情報	事業所の基本情報 「3 貴事業所の連絡先を教えてください。」の項目は必要か（事業所が分かる形になるが、それでよいか）。回答するとすれば、電話番号、メールアドレスなど、回答方法を指定した方がよい。	不明事項の追加聴取や個別の依頼事項などの連絡に使用するため、事業所の連絡先を記載いただくことを考えています。また、回答方法を具体的に設定します。
5	Q2	Q2→Q3 の順での質問だと、Q2 の回答が従来から推計していたの	ご意見を踏まえ Q2 と Q3 を入れ替えます。

	Q3	か、今回急遽推計したのかがわかりにくい。	
6	Q4 Q5	アンケートの Q4 と Q5 は、一緒にした方が分かりやすいと思う。	ご意見のとおり修正します。
7	—	アンケートを送付する事業所へ、そもそも食品ロスについて認識をどのように持たれているか？という設問があると良いと感じます。 食品ロスはやむを得ない、他項目で経費削減効果が高いから興味がない、などの事業所がある可能性があります。 認識の温度差があれば返答にも差がでますので、削減意欲のない事業者を巻き込む活動にもつなげられるかもしれません。	Q5 として食品ロス削減に対する認識を尋ねる設問の新設を検討します。
8	Q4 ～ Q6	すべての業種に共通の質問をする設定かと思うが、質問の選択肢によっては、回答したらおかしい質問に勘違いで回答するケースもあるように思う。例えば、製造業が Q4 の「食べ残し」に○をつけたり、Q6 にも似たようなことがありそう。こういう勘違いが起きていないかチェックできるとよい。	事業所によっては、製造業に区分されていても、工場に小売店舗を併設していたり、小売業に区分されていても、小売店舗において製造を行っていたりする場合もあり、業種区分と食品ロスの内容が対応しない場合も想定されます。 勘違いによる回答をできるだけ少なくするよう、今後、専門機関の助言を受けつつ項目をブラッシュアップしてまいります。
9	Q6 Q7	Q6 の自由回答欄と Q7 の自由回答欄が重複している。	Q6 の右側の自由回答欄では課題等の具体的な内容を回答、Q6 の 23 では削減取組項目として 1～22 に当てはまらないものを回答、Q7 の自由回答欄では 1～24 の項目の具体的な内容を回答いただくことを想定しています。 違いがわかりにくいので、Q6 の右側の欄は「よろしければ課題等の具体的な内容をご記入ください」に、Q6 の 23 は「上記以外の食品ロス削減の取組がありましたら、 <u>その項目</u> をご記入ください」に修正します。
10	Q8	Q8-1 の選択肢 2 「フードドライブの実施への協力」 “フードドライブ”について、注釈がないと理解できないのではな	Q8-1「フードドライブ」について注釈を入れることとします。また、ご意見を踏まえ Q8-1 に選択肢を追加するとともに、Q6 の 21 にも選

		いか？例えば、「※家庭で余っている食品を職場や店舗等で集める活動」など。 また、Q8-1 について、選択肢として「ボランティアとして活動に参加」というのがあってもよいかも知れません。	択肢を追加します。
11	Q8	Q8-1 文中「貧困」とあるが、「生活困窮」としたらどうか。	ご意見のとおり修正します。
12	Q8	Q8-2 は複数回答か？ また、選択肢 3 は最後にする方がよい。	Q8-2（修正後 Q7-2）は複数回答なので、修正します。また、選択肢順はご意見のとおり修正します。
13	Q8	フードバンクについて、県内では協力できていないが、自社の他工場や他店舗などが、他県のフードバンクに協力している事例があるか、ある場合、県内にどのような問題があるか…といったことを聞いてみたい。	Q8-2 の 10 として、「自社の他の事業所が他都道府県のフードバンクに協力している事例はあるが、県内のフードバンクには協力していないという場合は、その理由等をご記入ください」等の設問を追加します。

2 その他、会議に関するご意見等

		意見の概要
1	ご意見	個人的な課題と思いますが、昔と違い「もの」があふれていると思います。同じような商品が多数・多品種あり結果廃棄につながっているのだらうと思います。しかし消費者目線からしたら、商品を選択する場合は多くの種類・容量・品質が違うものがあれば選択するのに楽しみや喜びが増えて、生活が豊かになる。「もの」を販売する立場から逆行しますが、「もの」があふれなければ、商品ロスが減るのだらうといつも思っています。
2	周知事項	「食でつながるフェスタ in ちば」（令和 4 年 3 月 4 日（金）開催）